

支援対象団体	事業名	けいちく多様な学び支援の基盤強化プロジェクト	
	事業名（副）	つながり・学び・安心が息づく行橋・京楽地域	
	団体名	けいちくトイロ	

I.団体の社会的役割		
(1)団体の目的	多様な生き方を求める子どもと家族を起点に、人・情報・資源をつなぎ、誰もが孤立しない地域社会の実現を目指します。京楽地域の支援ハブとして、地域支援ネットワークを広げ、孤立しがちな親子を地域全体で支える仕組みを構築します。これにより、多様な個性が受け入れられる地域文化を醸成し、十人十色の彩りある暮らしを誰もが自分らしく送れる、持続可能な共生社会の基盤づくりに寄与することを目的とします。	192/200字
(2)団体の概要・活動・業務	福岡県京楽地域で学校や集団が苦手な子ども・若者と家族に寄り添う任意団体です。親の交流会や個別相談、居場所運営、講演会、進路相談会等を実施しています（2024年度延べ487名が参加）。また、支援者交流会や行政・地域団体との連携会議を通じ、地域の支援ネットワークを構築しています。当事者目線を中心に、孤立しがちな親子を地域全体で支える仕組みを作り、多様な生き方が尊重される地域文化の醸成に取り組んでいます。	200/200字

IV.事業設計		
(1)中長期アウトカム	京楽地域周辺の支援ハブとして、孤立しがちな親子を地域全体で支える仕組みをつくることで、多様な生き方が受け止められる地域文化の醸成に寄与している	

(2)短期アウトカム		100字	モニタリング	指標	100字	初期値/初期状態	100字	中間評価時の値/状態	事後評価時の値/状態	
1. 活動の認知を広げながら、行橋市周辺で孤立感を抱える家族が安心して相談・交流し、必要な人・情報・資源につなげられる場と関係づくりを継続している				相談や交流の場を月例開催。新規相談5件、関係機関との連携会議年10回以上。参加者アンケートで「孤立感が解消された」「必要な情報が得られた」との回答が8割以上。		個別相談：年5件 進路相談会：年1回 交流の場の開催：月4回 連携会議：年3回 参加者アンケートに設問がない			個別相談：年10件 進路相談会：年3回 交流の場の開催：月4回 連携会議：年10回 参加者アンケートに設問を追加、該当設問に8割以上の満足度	79
2. 役割分担や運営体制を整えながら法人化を見据えた準備に着手し、継続的に活動できる基盤づくりを進め、組織的かつ効率的な運営体制が整っている				週1回の定例会議の実施、事務局員1名の確保、2026年度中の法人化。		定例会議：月2回 事務局員：不在 任意団体			定例会議：週1回 事務局員：1名 法人格の選定および申請	35
3. 助成金・寄付・事業収入など複数の財源を組み合わせ、専門家の助言のもと透明性の高い会計運用を行い、活動を安定的に継続できる収支の土台をつくっている				継続寄付者3名獲得、企業・団体協賛3件以上、会計ソフトによる月次決算の実施。		継続寄付者：1名 企業・団体協賛：1件 月次決算：未実施			新規寄付者：7名 継続寄付者：3名 企業・団体協賛：3件 月次決算：実施	39
										0

(5)-3 アウトプット (活動の実施により生み出された結果)	100字	指標	100字	事後評価時の値/状態	100字	
1-1. 当事者や支援者が、けいちくトイロの存在や情報に触れられる接点が増え、イベントや相談に新規の参加と継続参加がある		年1回新聞折込チラシ配布 病院や歯科に協力を依頼してチラシ掲示や配布300枚 SNS更新週1回以上 公式LINE月2回発信 新規相談5件 おしゃべり会と自由クラブの新規参加が年間3組、継続参加が年間2組		チラシ配布・SNS・LINE等の広報が継続的に実施され、当事者や支援者が活動情報に触れられる情報発信の仕組みが運用されている。		101
1-2. 当事者（親・子ども若者）が安心して出会い、語り合える関係づくりの場が継続的に提供されている		保護者交流会：年10回 個別相談：月2件 交流の場の開催：月4回 進路相談会：年3回 参加者アンケートに設問を追加、該当設問に8割以上の満足度		当事者が孤立せず、必要な時に専門的な助言や進路情報を得られる多層的なサポート体制が確立されている。利用者のニーズに即した質の高い支援が継続的に提供されている。		71
1-3. 学校・行政・地域・民間との連携に向けた接点が増えている		保護者交流会の行政の後援：4市町 連携会議：年10回 支援者交流会：月1回		広域的な行政（4市町）との公的な協力体制が確立され、団体の活動が地域のインフラとして信頼を得ている。行政と現場間の情報共有や課題解決が円滑に行われる「顔の見えるネットワーク」が構築・運用されている。		37
2-1. BO人材（会計・事務）1名の確保ができている		事務局員：1名		事務局機能の確立によって、団体の対外的な窓口対応や事務処理の迅速性が向上している。		7
2-2. スタッフの知識や支援スキルを獲得する機会が確保されている		マネジメント研修：月1回参加 他団体視察・外部研修受講：年2回		専門知識の習得や他団体の好事例の吸収により、相談対応や組織マネジメントにおけるスタッフの対応力と自信が向上している。		32
2-3. 2026年度中の法人化に向けて、法人格の決定や手続きが進められている		法人格（NPO等）の決定 法人化申請書類等の準備 法人化申請の完了		法人化に向けた法的・事務的手続きが具体化し、2026年度中の設立に向けて、メンバー間での合意形成と役割分担が完了している。		33
2-4. ロジックモデルについてメンバー間で認識が共有され、優先順位と効率を考慮した運営がなされている		定例会議：週1回 モデルの見直し：年1回以上		事業の目的と成果の繋がりを全メンバーが理解し、限られた資源の中で優先順位に基づいた効率的な事業運営が実践されている。		23
3-1. 多様な資金源の確保ができている／事業収入、寄付、協賛、助成金		新規寄付者：7名 継続寄付者：3名 企業・団体協賛：3件		特定の財源に依存しない資金ポートフォリオを構築し、突発的な環境変化に左右されない、持続可能な活動の経済基盤が強化されている。		28
3-2. 科目整理、予算管理、決算報告のルールを整え、対外的にも説明できる会計体制を運用している		月次決算の実施 よろず支援拠点等の専門家相談：年6回以上		専門家監修のもと、透明性の高い会計ルールが運用され、支援者や外部機関に対して信頼性の高い報告ができる。		28
3-3. 行政、企業、地域団体、財団などと接点を持ち、将来的な連携や資金協力の可能性を広げている		地域企業・団体・財団への活動説明や面談を年4回以上実施		行橋市・みやこ町・苅田町・築上町等の行政機関や、ロータリークラブ等の地域資源との接点を持ち、将来的な資金協力や協働事業の機会が数かれ、地域に広まる関係性が広がっている。		27
						0

(3)活動	時期	
1-1-1. 新聞折込チラシの配布	2026年3月、2027年3月	17/200字
1-1-2. フライヤーの配布／病院、歯科、薬局に協力を依頼	2026年3月、9月、2027年3月	35/200字
1-1-3. HPの充実	2026年4月～2027年3月	13/200字
1-1-4. SNS発信／Instagram・Facebook・公式LINE	2026年4月～2027年4月	38/200字
1-2-1. 通信制高校進路相談会・多様な学び相談会／年3回	2026年8月、12月、2027年3月	32/200字
1-2-2. 個別相談「ゆるっと作戦会議」／毎月2枠	2026年4月～2027年3月	30/200字
1-2-3. 保護者おしゃべり会／毎月1回、開催場所を月替わりで（行橋市・みやこ町・苅田町・築上町）	2026年4月～2027年3月	54/200字
1-2-4. 自由クラブ／週1回4回	2026年4月～2027年3月	19/200字
1-2-5. ミニ講演会／年3回	2026年7月、11月、2027年2月	16/200字
1-3-1. 行政機関や他団体との連携・協働／行橋市、みやこ町、苅田町、築上町、社会福祉協議会、親の会ネットワーク 等	2026年4月～2027年3月随時	62/200字
1-3-2. 外部からの面談対応	2026年4月～2027年3月随時	
1-3-3. 支援者交流会「インクルーシブ未来会議」／毎月1回（行橋市・豊前市で交互に開催）	2026年4月～2027年3月	
2-1-1. BO人材（会計・事務）1名の確保のための活動	2026年4月～12月	
2-2-1. ちくご川コミュニティ財団伴走支援にかかる活動／マネジメント研修、月次面談、他	2026年4月～2027年3月	
2-2-2. 研修や講演会等への参加	2026年4月～2027年3月随時	
2-2-3. 他団体の視察・面談	2026年4月～2027年3月随時	
2-3-1. 法人格の選択に向けた情報収集・他団体ヒアリング・専門家相談を実施する	2026年4月～9月	
2-3-2. 団体内で協議を重ね、定款案の作成と法人化方針の合意形成を行う	2026年4月～9月	
2-4-1. 週1定例会議の実施	2026年4月～2027年3月	
2-4-2. ロジックモデルを作成、随時見直し	2026年4月～2027年3月	
3-1-1. 進路相談会の出展料を徴収	2026年4月～2027年3月	
3-1-2. 進路相談会の企業協賛の獲得	2026年4月～2027年3月	
3-1-3. マンスリーサポーターの獲得／コングラント	2026年4月～2027年3月	
3-1-4. 単発寄付の獲得／キفاف、コングラント	2026年4月～2027年3月	
3-1-5. クラウドファンディングの実施	2026年12月	
3-1-6. 助成金の情報収集および獲得／GC生協ふくおか等	2026年4月～2027年3月	
3-2-1. よろず支援拠点の税理士相談の定期利用	2026年4月～2027年3月	
3-2-2. 会計ソフト（マネーフォワード等）の導入・運用	2026年4月～2027年3月	
3-2-3. 科目体系の整理と年度予算の作成	2026年3月～4月、2027年1月～3月	
3-2-4. 月次決算と団体内共有	2026年4月～2027年3月	
3-3-1. 行橋みやこロータリークラブの助成獲得に向けた相談	2026年3月～4月	
3-3-2. 地域の企業団体との関係維持・対話の継続	2026年4月～2027年3月随時	
3-3-3. 行政の施策や国・県の動向にアンテナを張る	2026年4月～2027年3月	
3-3-4. 必要に応じた活動説明・面談・情報共有	2026年4月～2027年3月随時	
		0/200字
		0/200字